

ものづくり技術講演会

～技術者のための破損解析～

参加
無料

身の回りで発生する破壊や破損は時として重大な事故を招き、社会的な問題を引き起こすことがあります。これを避けるためには、ものづくり産業にたずさわる技術者として、破壊や破損に関する基礎知識や解析の手法を身に付ける必要があります。

このたびは、機械材料工学の研究のかたわら、北海道内で発生した数多くの破損事故の調査に携った野口先生を講師としてお招きし、標記の技術講演会を企画しました。

つきましては、貴社の技術者・現場リーダーをご派遣いただきますよう、ご案内申し上げます。

| 項目 | 内容 |
|-----|---|
| 開催日 | 2017年2月10日（金）13時30分～16時（質疑応答、休憩含む） |
| 会場 | 苫小牧市テクノセンター 2F会議室（苫小牧市字柏原32番地の27） |
| 対象者 | ものづくり現場の第一線で活躍される技術者、管理者の皆さん（定員60名） |
| 講師 | 野口 徹 氏（野口材料技術コンサルタント、北海道大学名誉教授） |
| 演題 | <p>「金属の破壊の基礎と破損事故事例」</p> <p>【要旨】 機械、構造物の設計、製造、保全等に携わる技術者や管理者は日常的に、製品や設備の破損破壊を経験します。そのような破損破壊の原因を正しく把握することが、再発防止と技術の進歩に不可欠です。 本講演ではまず、金属材料の破損・破壊の基礎的事項、その種類と分類、それぞれの機構の概略および特徴について解説します。 また各種の破壊について、講演者が取扱った事故の実例を取りあげ、原因調査の手法を示しながら、事故に至る経過、要因、原因について解説します。</p> <p>・破損破壊の種類と分類 ・破損事故事例 ・まとめ</p> <p>【略歴】 1966年 北海道大学工学部機械工学科卒業 1968年 " 大学院修士課程修了 (同大学講師、助教授を経て) 1989年 北海道大学工学部 教授 2009年～ 室蘭工業大学 理事・副学長 2012年 現在 北海道大学名誉教授 (野口材料技術コンサルタントを主宰)</p> <p>【主な著書】 ・「球状黒鉛鋳鉄の強度特性」(共著), アグネ技術センター(1999年) ・「機械材料工学」, 工学図書(2001年) ・「新版鋳鉄の材質」(分担執筆), 日本鋳造工学会(2012年) ・「技術者のための破損解析の手引き」, 工学図書(2014年)</p> |
| 主催 | 北海道アルミニウム利用技術研究会、道央産業振興財団 |
| 後援 | 北海道機械工業会苫小牧支部、北海道中小企業家同友会苫小牧支部 日本鋳造工学会北海道支部、軽金属学会北海道支部、苫小牧市テクノセンター |



野口徹氏

